

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
先端化学 教授・准教授・講師	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	0.3	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 EPで標準的講義数以上の講義を担当している。 【3:水準に達している】 EPで標準的講義数(年間3~4単位分)を担当している。 【2:改善の余地がある】 EPで標準的講義数以下の講義担当している 【1:問題があり改善を要する】
		授業科目の担当状況【大学院】	0.3	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 ユニットで標準的講義数以上の講義を担当している。 【3:水準に達している】 ユニットで標準的講義数(2年間で2単位分)を担当している。 【2:改善の余地がある】 ユニットで標準的講義数以下の講義担当している 【1:問題があり改善を要する】
		卒業研究指導状況	0.2	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 EPでた上限の数の学生の指導をしている。 【3:水準に達している】 EPで標準的な数の学生(2~3名)を指導している。 【2:改善の余地がある】 EPで下限の数の学生の指導をしている。 【1:問題があり改善を要する】 卒業研究の学生の指導をしていない。
		博士課程前期研究指導状況	0.4	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 ユニットで標準的な数以上の学生を指導(主査)している。 【3:水準に達している】 ユニットで標準的な数の学生(4~6名)を指導(主査)している。 【2:改善の余地がある】 ユニットで標準的な数未満の学生の指導(主査)をしている。 【1:問題があり改善を要する】 博士課程前期の学生の指導(主査)をしていない。
		博士課程後期研究指導状況	0.8	【5:特に優れている】 4名以上の学生の指導(主査)をしている。 【4:水準を上回っている】 1~3名の学生の指導(主査)をしている。 【3:水準に達している】 5年以内に学生の指導(主査)をしている。 【2:改善の余地がある】 10年以内では学生の指導(主査)実績がある。 【1:問題があり改善を要する】 10年以上学生の指導(主査)実績が無い。
		留学生の受入状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
先端化学 教授・准教授・講師	教 育	教育方法の改善に関する取組状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		その他の教育活動	0.8	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】 総合的にユニット・EPの水準を上回っている。
				【3:水準に達している】 総合的にユニット・EPの水準に達している。
				【2:改善の余地がある】 総合的にユニット・EPの水準以下である。
				【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
先端化学 教授・准教授・講師	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況	1	【5:特に優れている】 ・学術論文を年間10報以上公表した。 【4:水準を上回っている】 ・学術論文を年間5報以上公表した。 【3:水準に達している】 ・学術論文を年間3報以上公表した。 【2:改善の余地がある】 ・学術論文を年間1報以上公表した。 【1:問題があり改善を要する】 ・学術論文を年間を通じて公表無し。
学術専門書等の執筆、編集の状況		0.3	【5:特に優れている】 ・単著の学術専門書が年間1編刊行された。 【4:水準を上回っている】 ・学術専門書の分担執筆を行い年間2編以上発行された。 【3:水準に達している】 ・学術専門書の分担執筆を行い年間1編発行された。 【2:改善の余地がある】 ・学術専門書の分担執筆を行ったものが過去10年間に1編発行されている。 【1:問題があり改善を要する】	
解説、総説等の公表状況		0.3	【5:特に優れている】 ・学会の会員誌または商業誌に解説記事や総説が年間3件以上掲載された。 【4:水準を上回っている】 ・学会の会員誌または商業誌に解説記事や総説が年間2件掲載された。 【3:水準に達している】 ・学会の会員誌または商業誌にの解説記事や総説が年間1件掲載された。 【2:改善の余地がある】 ・学会の会員誌または商業誌にの解説記事や総説が、過去10年間に1件掲載された。 【1:問題があり改善を要する】	
建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況		0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
特許出願状況		0.1	【5:特に優れている】 職務発明による特許出願を年間3件以上。 【4:水準を上回っている】 職務発明による特許出願を年間2件。 【3:水準に達している】 職務発明による特許出願を年間1件。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
学術賞等の受賞の状況		0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
先端化学 教授・准教授・講師	研究	学会発表、講演等の状況	0.2	<p>【5:特に優れている】 ・年間10件以上の学会発表、講演(指導学生等の学会発表の共著者となっている場合も含む)を行った。</p> <p>【4:水準を上回っている】 ・年間5件以上の学会発表、講演(指導学生等の学会発表の共著者となっている場合も含む)を行った。</p> <p>【3:水準に達している】 ・年間3件以上の学会発表、講演(指導学生等の学会発表の共著者となっている場合も含む)を行った。</p> <p>【2:改善の余地がある】 ・年間1件以上の学会発表、講演(指導学生等の学会発表の共著者となっている場合も含む)を行った。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
学術調査、研究報告等の活動状況		0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>	
科学研究費の申請、獲得状況		0.5	<p>【5:特に優れている】 ・科研費(代表者または分担者として配分される分担金)の獲得金額合計で、年間1,000万円以上。</p> <p>【4:水準を上回っている】 ・科研費(代表者または分担者として配分される分担金)の獲得金額合計で、年間500万円以上。 または ・科研費の研究代表者として2つ以上の研究課題を実施している。</p> <p>【3:水準に達している】 ・科研費の研究代表者として1つの研究課題を実施している。</p> <p>【2:改善の余地がある】 ・科研費の研究代表者として年間1件以上の応募を行った。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 ・科研費(代表者、分担者を問わず)を5年以上獲得できていない。</p>	
共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況		0.5	<p>【5:特に優れている】 ・共同研究、受託研究、その他外部資金(代表者または分担者として配分される分担金)の合計で、年間1,000万円以上を獲得している。</p> <p>【4:水準を上回っている】 ・共同研究、受託研究、その他外部資金(代表者または分担者として配分される分担金)の合計で、年間500万円以上を獲得している。</p> <p>【3:水準に達している】 ・共同研究、受託研究、その他外部資金のいずれかを、研究代表者または研究分担者(ただし分担金を受けて取っていることを条件)として、1つの研究課題を実施している。</p> <p>【2:改善の余地がある】 ・科研費以外の競争的外部資金(NEDO, JST, 財団等助成金)に年間1件以上の応募を行った。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 ・科研費(代表者、分担者を問わず)を獲得できていないにもかかわらず、科研費以外の競争的外部資金に応募しなかった。</p>	
その他の研究活動		0.5	<p>【5:特に優れている】 研究とみなされる活動において、総合的にユニットの水準を大きく上回っている。</p> <p>【4:水準を上回っている】 研究とみなされる活動において、総合的にユニットの水準を上回っている。</p> <p>【3:水準に達している】 研究とみなされる活動において、総合的にユニットの水準に達している。</p> <p>【2:改善の余地がある】 研究とみなされる活動において、総合的にユニットの水準以下である。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>	

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
先端化学 教授・准教授・講師	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
学会等の学術団体での活動状況		0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
公開講座、生涯学習教育に関する活動状況		0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況		0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
国際共同研究に関する活動状況		0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
海外活動支援の状況		0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
先端化学 教授・准教授・講師		地域連携活動の状況	0	【5:特に優れている】
		【4:水準を上回っている】		
		【3:水準に達している】		
		【2:改善の余地がある】		
		【1:問題があり改善を要する】		
	社会貢献	その他の社会貢献活動	0.8	【5:特に優れている】
				社会貢献と認められる活動でにユニット・EPの水準を大きく上回っている。
				【4:水準を上回っている】
				社会貢献と認められる活動でにユニット・EPの水準を上回っている。
				【3:水準に達している】
社会貢献と認められる活動でにユニット・EPの水準に達している。				
【2:改善の余地がある】				
社会貢献と認められる活動でにユニット・EPの水準に達していない。				
【1:問題があり改善を要する】				

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
先端化学 教授・准教授・講師	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0.5	【5:特に優れている】 ユニット代表、EP代表、部門長などの職責を果たしている。 【4:水準を上回っている】 【学部】入試・広報委員、教務・厚生委員 または 【大学院】入試・留学生委員、教務・図書委員 の職責を果たしている。 【3:水準に達している】 上記以外の学内委員の職責を果たしている。 【2:改善の余地がある】 学内の管理運営業務を担当していない。 【1:問題があり改善を要する】 5年以上、学内の管理運営業務を担当していない。
		入試業務に係わる活動状況	0.5	【5:特に優れている】 学部入試出題責任者レベルの職責を果たしている。 【4:水準を上回っている】 学部入試出題者、大学院入試出題責任者レベルの職責を果たしている。 【3:水準に達している】 学部入試出題者補助者、大学院入試出題者レベルの職責を果たしている。 【2:改善の余地がある】 出題業務を担当していない。 【1:問題があり改善を要する】 入試業務において過失を犯す。 または 入試業務を正当な理由なく拒否する。
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		その他の管理運営業務	0.5	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を水準を上回って果たしている。 【3:水準に達している】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を果たしている。 【2:改善の余地がある】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を十分に果たしているとは言えない。 【1:問題があり改善を要する】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を果たしていない。